

# 検査の流れ

◎感染予防対策をした上で検査を実施してください。

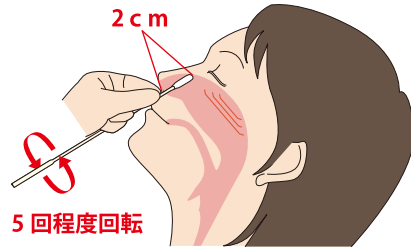


操作方法の動画はこちら

## CHECK! 01

### 検体を採取します

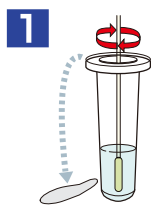
- ①綿棒の先から2cmの部分をもつ
- ②鼻腔にそって挿入
- ③ゆっくり5回程度回転させた後、5秒待つ



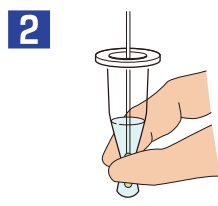
\*検体採取前に滅菌綿棒を検体抽出液に漬けないでください。

## CHECK! 02

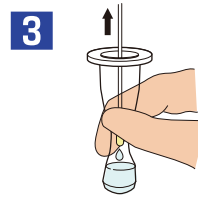
### 検体からのウイルスの抽出方法



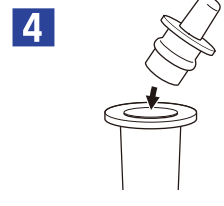
検体抽出液チューブに採取した綿棒を入れて10回ほどかき混ぜる



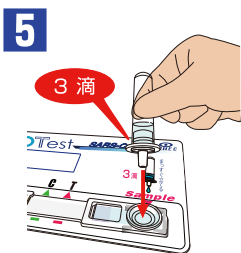
チューブの外側から綿棒の先端をもみほぐす



チューブをつまんで綿球から液を絞り出すように引き抜く

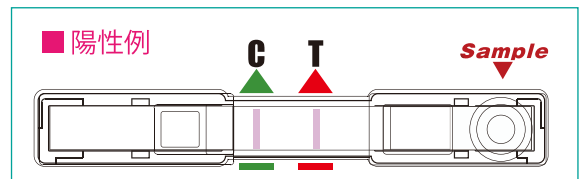


付属のノズルの太い方を下にしてチューブにはめ込む



平らな場所で、穴から1cm程度離してチューブをまっすぐに立てて3滴落とす

そのまま15分待ちます  
\*手に持ったり傾けたりしない



CとTにラインが現れた場合	陽性
Cだけにラインが現れた場合	陰性
Tだけにラインが現れた場合	無効
どちらにもラインが現れない場合	

※個人差により正常に判定できない検体があります。再利用は出来ませんので、新しい製品で再度検査いただくか、かかりつけ医にご相談ください。

## CHECK! 03

### 検査が終わったら

使用後の検査キットは、各自治体のルールに従って捨ててください。

